

記念式典

式次第

開式のことば
実行委員長挨拶
学校長式辞
生徒代表挨拶
目録贈呈
校歌演奏
閉式のことば

教頭 永井 昭夫
同窓会会長 高橋 一雄
校長 勝村 周司
生徒会会長 会沢 直樹
同窓会副会長 小林 靖

教頭 永井 昭夫

あいさつ

創立60周年を迎えて

創立60周年記念事業実行委員会委員長 高橋 一雄



本年度、茨城県立勝田工業高等学校が60周年を迎えるにあたり、まずは歴代の校長先生をはじめ教職員の皆様、PTA、同窓会、関係機関、それぞれの皆様の勝工によせる熱意に対し感謝と敬意を表しますと共に、心からお慶びを申し上げます。

創立当時から一貫した工業技術学習を通し、勤労と開拓の精神を磨き、本校から社会に飛び立った生徒数はゆうに13,900人を超え、日本の社会を支える大きな原動力として活躍されております。近年、日本を取り巻く国際環境、社会環境も大きく変化し、更に気象変動などに加えて特に昨年今年とコロナウィルスによる歴史的な大変化も起こっております。

しかしながら、我々勝工卒業生は本校で学び得た多くの知識や経験を基に如何なる時代の変化にも、より柔軟に対応し、更なる発展へと前進する果敢な精神力が備わっております。

今後、ますます変化し激動していく社会には、最も重要な要素であり、力であることは間違いありません。卒業生及び関係者の皆様がこの力をもって、今後益々、ご活躍をされて行く事を切望いたします。

最後に60年の輝かしい歴史を更に発展させるために、同窓会員一同、母校の発展のためにさらなるご協力をお誓い申し上げますと共に、卒業生のご活躍と勝田工業高等学校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

校長 勝村 周司



昭和37年に開校しました本校が、本年創立60周年を迎えることになりました。開校にご尽力くださいました方々、そして、これまで生徒の教育に熱意と愛情を注いでこられた歴代の校長先生はじめ教職員の方々に敬意を表するとともに、本校を支えてくださった地域のみなさま、同窓会、PTAのみなさまに対し心より感謝し、御礼申し上げます。

創立から60年にわたって歴史のバトンを引き継いできました。卒業生は13,929名を数え、県内はもとより、日本のものづくり産業を支える人材として各分野で活躍しています。

近年、社会はAIや5G等に代表される技術革新とグローバル化による経済構造の変化、少子高齢化による家族や地域社会の在り方の変化、さらに新型コロナウイルスの影響も相まって、様々なことが劇的に変化しています。この時代の転換期に対応するために知識の習得のみならず、様々な主体的体験活動を通して、「真の生きる力」を身につける教育活動に力を入れていく必要性を強く感じています。伝統を引き継ぎつつ、新たな要素を加えながら時代の変化に柔軟に対応できる教育活動を展開し、次の世代へより良い形でバトンを引き継いで行きたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻、そしてご支援のほどよろしくお願い申し上げます。